

～学校から保護者の皆様へ～

津市立北立誠小学校

北立誠小学校 学校だより

第16号

2018年10月1日

学校教育目標「やる気いっぱい やさしさいっぱい 夢いっぱい」

ありがとうの花が咲いたよ

2学期の始業式に話した「ありがとうの花」を咲かせよう。お子さんは、誰に、どんな「ありがとう」の想いを届けたのでしょうか。それぞれが母、父、祖父、祖母、亡くなった友達などいろいろな人の顔を浮かべながら、想いを書きました。

今回、全校で取り組んだ「ありがとう」の花。「ありがとうの一行詩コンクール」（主催：三重県、みえ次世代育成応援ネットワーク）に応募する都合上、9月末で取組は区切りとしますが、この取組を通して、子どもたちは、改めて一人ひとりが大切な存在であることに気づくきっかけになればと願います。

話題にいただいたご家庭もあり、ご協力いただきありがとうございました。

学校からの皆様への「ありがとう」

「くるりんペーパー事業」へのお礼とお願い

日頃から、津市環境政策課が取り組む「くるりんペーパー事業」にご協力いただき、感謝申し上げます。おかげをもちまして、たくさんの紙類が回収され、トイレトペーパーと交換し、活用させていただいております。

平成30年3～8月に本校にお届けいただいた紙類は328.4kgでトイレトペーパー235個と交換できました。学校内トイレで使用させていただいております。ありがとうございます。

今後も引き続き、お菓子や日用品の紙箱などをお届けいただきたくお願いするとともに、紙回収させていただくにあたり、環境政策課より、下記のとおり連絡がありましたので、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

1 回収するもの がついている紙箱など。（お菓子の箱や食品の箱など）

2 回収していないもの

① カップめんのかた アイスクリームのカップやかた
※中の水がしみ出さないよう加工されているため

② ポテトチップスなどの紙の筒

※中の油がしみ出さないよう加工されているため

③ ガムの銀紙 金色や銀色で印刷してあるもの

④ 石けんの箱などにおいの付いているもの ⑤ 汚れているもの ⑥ 牛乳パック

平成30年3～8月回収量

328.4kg

（トイレトペーパー235個）

9月10日（月） 児童の安全・安心

火災発生を想定した避難訓練

給食室からの出火を想定して訓練を実施しました。今回、避難開始から全員の安全が確認できるまでに要した時間は4分25秒でした。

10月25日

（木）には、津波発生を想定した三重県総合文化センターへの避難訓練を実施します。



9月12日（水）

児童の安全・安心

危険箇所を確認した下校指導

地区別集会後、教員が引率して通学路の危険箇所を確認しながら下校しました。

今回は、津市が新たに作成した「ため池ハザードマップ」をもとに、ため池が満水状態で、大雨や地震で万が一、決壊した場合、氾濫した水がどのような広がり、どの程度の深さになるかの予想も踏まえた指導も行いました。



自動車で来校される方へのお願い

これまでも、右の写真のとおり、校舎と体育館との通路より、自動車で校舎側に進入することについては、**来校者→**で案内のとおり、原則、他の場所での駐車をお願いしておりました。児童等が通路を横切ることやロータリーで児童が活動したり、下校時に集合したりすることから、子どもたちの安全・安心を確保するためです。



ところが、たびたび、区切りとしているプランターが移動され、車両が体育館前まで進入するという事態が起こり困惑しています。さらに、移動したプランターを放置されたままになっていて、それ以後に来校された方が通行できるものと児童玄関前まで進入し、ひやっとすることもあります。

そこで、改めてのお願いとなりますが、安全領域確保のため、自動車で来校される際は、ロータリー内には進入せず、裏運動場側通路等に駐車ください。

なお、病気や怪我、あるいは歩行に困難がある方等については、その限りではありませんので、体育館前の駐車場をご利用いただけます。その際には通行に十分ご注意ください。

また、駐車スペースに限りがあり、裏運動場は、体育の授業や休み時間の遊びを含め児童の活動の場であり、たつのこ会との通路となっていることをご理解いただき、学校行事やPTA活動の時に多くの方に徒歩や自転車でお越しにいただいていることに感謝申し上げます。

ホームページでは、公開しておりません。



10月のクイズ

三重県立美術館企画展「日本画 大研究展」(～10月11日)より曾我蕭白(そがしょうはく)の作品《竹林七賢図(旧永島家襖絵)》(ちくりんしちけんず/きゅうながしまけふすまえ)について、絵にかかれていますおじさんは何人でしょう？ **ヒント** 子どもではなく、おじさんを数えましょう。後ろを向いているおじさんも忘れずに数えましょう。 1. 6人 2. 7人 3. 8人

